

## 番組審議会議事録(平成23年6月29日開催)

### 1. 開催年月日

平成23年6月29日 午後7時～

### 2. 開催場所

割烹 若鮎

### 3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員数 5名

出席委員の氏名 塚本壽、堀田菜菜江、奥山淨啓、佐藤寛一、加藤和子、

欠席委員の氏名 嶋村幸二、永浦貞志、須齋香織、

放送事業者側出席者名 斉藤恵一、佐藤万里子

### 4. 議題

#### (1) 以下の内容に関する審議

- ・ 東日本大震災時の放送と対応について
- ・ 番組審議会の定期開催について

#### (2) 平成 23 年度受託事業について

#### (3) その他、報告事項

### 5. 議事の概要

(1) 2011年3月11日午後2時46分、東日本大震災発生時の放送についてや局内の状況、今後についてなど局側より説明、質疑応答

(2) その他、報告事項など説明、情報交換を行った。

## 6. 審議内容

(1) に関して

① 東日本大震災時の放送ならびに対応について

(斉藤局長) 経過説明。

(佐藤委員) 出力20Wから100Wへの増力はエリアが広がるということなのか。

(斉藤局長) その通りである。現在は市内のほぼ全域をカバーできているが、今後20Wに戻さなければならないので、中継局について市と協議中。

(佐藤委員) 気仙沼の災害FMは震災後に始まったのか？

(斉藤局長) そうである。

(塚本委員長) 県域局が聞こえなくなって不安な中、H@!FMは良く頑張った。災害を経て「これだ」と思った。地元ならではの放送が役立った。

(佐藤委員) 中継所の候補地はあるのか。

(斉藤局長) ある。東和・津山・登米などに。

(加藤委員) アマチュア無線クラブとは、元々知り合いだったのか。

(斉藤局長) そうではない。放送で協力を呼びかけたところ、すぐに集まっていた。

\* ここで地震発生時や、その後の災害放送の録音を聞いた。

(堀田委員) 市長が毎日出演していて、行政の動きが分かり良かった。

② 番組審議会の定期開催について

これまでは都度、委員の予定を聞き日程を決めていたが今後は毎月第2火曜日に開催する事と決定した。

(2) に関して

登米市や宮城県などから本年度委託を受けた業務について斉藤より説明した。

(3) に関して

報告事項: 第61回「電波の日」東北総合通信局長表彰受賞

永浦 貞志 委員(宮城県電機商業組合理事長)

地上デジタル放送サポーター活動に積極的に取り組み高齢者を含む視聴者の相談に適切に対応されるなど地上デジタル放送の普及促進に多大な貢献をされました。

なお、(株)登米コミュニティエフエムとしても6月30日に表彰を受けることになりました。

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

社内会議にて報告(平成23年6月30日)

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

ホーム・ページにて意見の公開(平成23年7月上旬)

9. その他の参考事項

配布資料

- ・地震発生後からのH@！FMの動き
- ・メディアビジネスマガジン B-maga4月号掲載「メディアの忘れもの」
- ・市民の皆さんからのメッセージ
- ・番組表
- ・平成23年度受託事業一覧